

講師紹介



野元 伸一郎 氏

株式会社kiipl & nap
エグゼクティブ・コンサルタント

元(株)日本能率協会コンサルティング グローバル開発革新センター長、シニア・コンサルタント。
知識工学博士、経営工学修士。日本MOT学会 理事・企画委員。
専門はR&Dプロセス革新、プロジェクト・マネジメント、ナレッジマネジメント、ASEANビジネス革新等。
前職ではR&Dマネジメント革新及び日本能率協会グループのASEANビジネスを拡大すべく、活動。
現在も民間企業、自治体、大学、大学院、高校等で多数のコンサルティング、研修、講演を行っている。
また、タイ、ミャンマー等のASEAN諸国にて、日系だけでなく、ローカル企業のコンサルティング、研修にも従事している。
2021年4月より、(株)kiipl & napエグゼクティブコンサルタント

お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)から直接で

セミナーID(半角数字) で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。
TEL : 03(3434)6271

2



スマートフォン
タブレットから



参加料 (税込)	早期申込参加料 [2023年9月22日(金)締切]	通常参加料
一般社団法人 日本能率協会法人会員	264,000円/1名	297,000円/1名
会員外	297,000円/1名	330,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費、合宿費(1泊3食)が含まれています。
※通い日程の昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※参加申込規定はお申込みページにございますのでご確認ください、同意のうえお申込みください。

会員制度のご案内

小会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。詳しくは関西事務所までお問い合わせください。

ご注意

- 参加申込規定はお申込みページにございますので、ご確認・同意の上、お申込みください。
- 同業他社からのご参加はお断りする場合があります。
- 参加者数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます場合がございます。

申込に関する問い合わせ先 (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271
電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く
E-Mail : seminar@jma.or.jp FAX : 03(3434)5505

会場案内 会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。
大阪市内研修室

参加定員 30名 ※1社3名まで

キャンセル規定

キャンセルご連絡日	キャンセル料
開催30日前～開催8日前(開催当日を含まず)	参加料の10%
開催7日前～前日(開催当日を含まず)	参加料の30%
開催日当日	参加料の全額

電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万が一キャンセルの場合、初回のお申出の日付によりキャンセル料が発生します。
(注) キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

プログラム内容に関する問い合わせ先 (プログラム内容、講師派遣、会員入会等)

一般社団法人日本能率協会 関西事務所
〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビルディング6階
TEL : 06(4797)2050(代表) E-mail : jma-kansai@jma.or.jp
URL : <https://www.jma.or.jp/kansai>

事業を牽引する技術者の育成

若手技術者登竜門コース

全6日

会期

2023年10月24日(火)

～2024年 2月16日(金)

(全6日間・合宿1回)

会場

大阪市内研修室

対象

実務経験3～10年程度の技術者の方

- 研究・開発・設計・生産技術に関わる業務を担当する方々
- 主任、係長クラスの次世代リーダーとして期待される方

事業を牽引する技術者の育成 若手技術者登竜門コース

本コース開設の目的

日本の製造業が復活し、成長するために若手技術者の成長は欠かせません。

欧米企業、新興国企業に負けず、グローバルで戦える技術リーダーになっていただきたい。

そのために必要な要素を6日間に凝縮し、学んでいただきます。さまざまな業種・企業の参加者との議論、意見交換を通じて、視野を広げ成長していただきたいと思っております。「事業マインド」を養成し、リーダーとしての自覚を持つ技術者を育成します。

本コースのねらい

事業を牽引し、チームでリーダーシップを発揮できる技術者を育成する。

- 市場・顧客・競合視点を常に持つ
- 完成度の高い技術を構築する
- ビジネスモデル、ソリューションを意識した思考ができる

本コースの特長

- 1 グローバルで戦える技術者になるための体系的なプログラム
- 2 様々な企業の取組みをケースとして取り入れながら、技術経営改革の考え方を学ぶ
- 3 チームディスカッションによるイノベーションプラン検討で仮説を提案レベルにまとめる力をつける
- 4 ゲスト講師による講演で最新情報を得るとともに、経営視点を獲得する(3回を予定)

獲得可能な能力

- 先を見通す力 ……………
 - 仮説思考
 - 幅広い視野
 - 多様性の理解
 - 俯瞰する力
 - 未来ニーズ/潜在ニーズ発見力・洞察力
- 創出力 ……………
 - 専門的知識とスキルの探求力
 - 発想力
 - 計画力
 - 表現力
- 実践力・行動力 ……………
 - 情報収集力、マーケティング
 - 模索的推進力
 - 批判を受容する力
 - 課題定義力
 - 主体性・忍耐力
- リーダーシップの発揮 ……………
 - 論理的思考力
 - コミュニケーション能力
 - プレゼンテーション力



カリキュラム

日程 6日間		単位テーマ・内容
	開講前 事前課題	●自己PRシートの作成
1	2023年 10月24日(火)	知識社会と価値創造のあり方 ～ビジネス・パラダイムの変革～ <ul style="list-style-type: none"> ● 社会課題の背景を理解し、技術者にとっての価値創造・変革の重要性を認識する キーワード ●AI、IoTの変化、DX ●少子高齢化、グローバル ●サステナビリティ時代のイノベーション
2	2023年 11月22日(水) 事後課題	技術/サービスをマネジメントする <ul style="list-style-type: none"> ● 中長期と短期でトレンドを読み、技術の「顧客価値化」を志向する ● QCD最適化を追求する
3	2023年 12月15日(金) 事後課題	技術者とマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ● 市場・顧客を知ることの重要性を理解する ● マーケティングマインドを持った技術者とは
4	2024年 1月11日(木) ～12日(金) 合宿	事業創造、イノベーション・改革プランをつくる <ul style="list-style-type: none"> ● これまでの学びを先行開発計画、もの+こと+サービス構築に落とし込み、ビジネスモデル・知財革新につながる提案を検討する ● 市場・顧客・技術/サービス、人材育成プランをロードマップに展開する ● プロジェクトマネジメントと人材育成まで検討し、リーダーとしての自覚を生む
5	2024年 2月16日(金) オブザーブ	イノベーションの提案 <ul style="list-style-type: none"> ● まとめと発表 (グループディスカッションによるイノベーションの提案)

※ゲスト講演を3回予定しています。 テーマ：①新事業立ち上げ ②AI活用 ③地域との共生
※プログラム内容は一部変更の可能性があります。また、進行の都合により時間割が変わる場合がございます。あらかじめご了承ください。